

パイロットクラスにおけるアンケート報告

福島祥行

文学部仏文教室 / フランス語担当

fukushim@lit.osaka-cu.ac.jp

0. はじめに

今年度、筆者担当の「初級」クラスにおいて、「外国語教育に関するアンケート」と称し、個人的に調査したい事柄数点にかんするアンケートを行なった（調査項目は後掲）このクラスは前期「入門」から LL 実験室で授業を受け続けており、コンピュータ機器等の操作にはある程度習熟済みである。このクラスを対象としたアンケートの結果から、LL 実験室の授業にまつわる部分のみを以下に掲げ、いささかのコメントを付してみたい¹。

1. アンケート項目とその解答

LL 実験室にかんしてアンケートした項目とその回答数は次のとおりである²。

【対象：フランス語初級 2（LI クラス） 実施日：1997/11/12】

3-2. LL 実験室の授業について

3-2-1. コンピュータ使用の授業内容について

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. かなり面白い | (5) [18%] |
| 2. やゝ面白い | (16) [57%] |
| 3. Comme ci, comme ça | (5) [18%] |
| 4. あんまし面白くない | (1) [4%] |
| 5. ちっとも面白くない | (1) [4%] |

3-2-2. TA について

- | | |
|------------|------------|
| 1. 必須 | (11) [39%] |
| 2. みた方がよい | (12) [43%] |
| 3. どっちでもよい | (3) [11%] |
| 4. 不要 | (1) [4%] |
| 5. 判らない | (1) [4%] |

3-2-3. コンピュータ利用について

3-2-3-1. 利用の可能性（複数回答可）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 動画 | (10) [36%] |
| 2. 音声 | (19) [68%] |
| 3. 聞き取り訓練 | (19) [68%] |
| 4. 仮想対話 | (5) [18%] |
| 5. 仮想旅行 | (6) [21%] |
| 6. タイピング | (8) [29%] |

¹ なお、当該クラスの授業内容については、この報告書にある、筆者のパイロットクラス授業内容報告を参照されたい。

² 仮名遣い等は、原文のままである。

- | | |
|------------|-----------|
| 7. 自学自習補助 | (6) [21%] |
| 8. 実力テスト | (0) [0%] |
| 9. インターネット | (5) [18%] |
| 10. 判らない | (3) [11%] |
| 11. その他 | (0) [0%] |

3-2-3-2.現状の利用について

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. もっと使ひ方があると思ふ | (6) [21%] |
| 2. 現状でもかなり使つてゐると思ふ | (8) [29%] |
| 3. 判らない | (11) [39%] |
| 4. 無回答 | (3) [11%] |

3-2-4.もっと利用してほしいその他機器(複数回答可)

- | | |
|---------------|------------|
| 1. ビデオ | (14) [50%] |
| 2. LD | (4) [14%] |
| 3. CD | (4) [14%] |
| 4. MD | (1) [4%] |
| 5. 実物投影機(OHC) | (1) [4%] |
| 6. LL 機能 | (4) [14%] |
| 7. その他 | (1) [4%] |
| 8. 無回答 | (1) [4%] |

3-2-5.LL 実験室について

長所:

- ・環境が良い。(スペースにゆとりがあるし、空調もされているから)リスニングなどは 1人1人の進度に合わせられる。漫画も見れるから面白い。
- ・Native の声そのままきける。ヒアリングの訓練になる。
- ・べんり。かつこいし。声がでるのでやる気がないときもとりくむ気がおきる。
- ・音で聞ける。
- ・普通の授業よりやる気がでる。
- ・発音や聞き取りの練習がしやすい。
- ・ヒアリングの練習ができる。
- ・実際の発音がたくさん聞ける。
- ・MAC と仲よく(?)なれる。聞きとりの練習ができる。仏作とかの答えをみてゆくのべんり。
- ・フランス人のフランス語が聞けるので正確な発音に触れることができる。わからない発音なら勝手に何度も聞くことができる。
- ・聞きたい一文だけを繰り返し聞けるところ。
- ・授業に楽しく取り組める。
- ・練習問題についてみんなの答えが見れてまた自分のものと比べることができるところはよい。
- ・リスニングが多くできること。
- ・何回でも聞ける。Mac が使えるようになる。
- ・自らのペースで ききながらできる。
- ・自学自習の聞きとり訓練には大いに役立つ。
- ・聞きとりの練習問題が各自でできる。
- ・コンピューターが正しい発音を即座に教えてくれる。
- ・コンピューターの利用によって音声など幅広い活用ができる。
- ・いろいろなことができる。

- ・聞き取りが何度もできる点
- ・発音が聞ける。
- ・それぞれの文をクリックするだけで発音がきけるといふ点。画面で他の人の解答が見れて参考になるといふ点。
- ・普通の教室とは違う雰囲気味わえる。普段あまり使わないコンピューターを触ることができる。普通の授業とは違って色々なことができるから面白い。
- ・楽しく勉強できる。
- ・楽しい、寝むくならない、落ち着ける。

短所:

- ・こわれるとパニックって授業が先に進めない。次の授業にまにあいにくい(遠いから)
- ・操作がまごつく。勉強したつもりで実はあんまし覚えてなひ。でも練習にはいいはず。わかってないとばれる。
- ・コンピューターが手元がないので後で見返せない。
- ・コンピューターの使い方がわからないときが多々ある。
- ・授業が遅くなる。
- ・自分の発音がよくならない。コンピューターを使うのに時間がかかって、練習問題などがあまりできなくなる。
- ・コンピューターのせいで先生と生徒のキョリがあく。操作にムダな時間がかかる。
- ・機械の故障が多くて授業が止まる。(そっちの方がいいかもしれんけど)
- ・音声再生等に故障があると、移動するのが邪魔くさい。2つ連続だと特に。
- ・解答の確認がしづらい。解答を書き取っているとディスプレイが切り替わってしまう。
- ・故障がしばしば起こる。いまだにコンピューターの使い方がいまいちわかってない。
- ・扱い方がむずかしい。
- ・タイピングに時間がかかってしまう。(私の場合)
- ・タイピングに気をとられて、又、接続できなくて授業からとりのこされること。
- ・時間を食う。故障する。
- ・使い慣れていないと、コンピューター操作に気をとられ、授業の進度がどうしても遅れてしまう。
- ・コンピューターが時々調子がわるくなる。
- ・コンピューターがこわれるというか調子の悪いときがある。
- ・よく機械が言うことをきかない。
- ・故障が多く、操作が複雑
- ・画面を出すのがややこしい。普段パソコンを使い慣れていないので なかなか おぼえられず いつもあせっている。それから、音が出ないなど よく機械が故障する。本来のフランス語以外の点でこんなに苦労するのがいやです。
- ・時間がかかりすぎて授業がなかなか前に進まないという点。よくこわれるという点。
- ・コンピューター、こわれすぎ。
- ・移動がめんどろ。
- ・コンピューターをあまり知らない人にとっては少し不便かもしれない。しかし、コンピューターになれることは大切だと思う。

その他:

- ・福島センセのような MAC の使い手ならよいが、そういう先生は限られているのでは？ (OHC すら使いこなせない先生が見てるとけっこういる) LL 実験室での授業ははたして主流になるかギモンです。
- ・歌 ビデオなどをもっと取り入れてほしい。9:00 にしか学情が開かないのは不便だ。先生は裏口かなにかからもっと早く入ってはるのですか？ TA は必須です。もっとほしい

- くらいです。
・他の授業もこの形式の方がいい

2. アンケート結果の分析

2-1. コンピュータ使用の授業

授業にかんしては、予想どおりポジティブ評価が3 / 4 以上を占めたが「まあまあ」以下「ちっとも面白くない」までネガティブ評価の学生も4人に1人は存在する。「あんまし面白くない」「ちっとも面白くない」評価の学生は、いずれも、コンピュータに不慣れであると語学学習以外の負担を強いられる、ということ「短所」の記述で指摘しており、低評価の原因もその点に由来すると考えられる。

2-2. TA

TA(Teaching Assistant)を必要とする意見が大勢を占めているが、この授業における TA は、限りなくコンピュータの保守要員と化した感があるため、純粋に TA として望まれているのかは不明である。しかしながら、機器のトラブルが頻出する現状を反映していると考えられ、TA でなくとも「教師以外の保守要員」は必須であることがわかる。

2-3. コンピュータ利用

「コンピュータの利用」にかんし「音声」「聞き取り」が群を抜いて多いのは、この授業で最も多用したのが、「文章をクリックすると音声が届ける」というスタックだったという、コンピュータの利用法を反映しているよう。コンピュータに通曉した学生も年々増えつつあるとはいえ、まだ受講生の大半はコンピュータに詳しくなく、そのため、コンピュータ利用と問われても、具体的イメージが浮かばないわけである。このことは「現状の利用」にかんして、「わからない」選択者が多いことから推察される。また、「自学自習補助」が意外に少ないのも、這般の消息を表しているよう。

2-4. 他に利用を希望する機器

ビデオの利用にかんする要望は一般教室での授業においても多いものであるが、LL 実験室に置いている、送出用ディスプレイが各人の眼前に置かれてあり、モニターする環境としては抜群であるにもかかわらず、今回の授業においてあまりビデオを用いなかったことから、「ビデオ」への要望が多くなったと考えられる。「LL 機能」への要望も若干見られるが、これも「実用会話」への要求の発露であろう。

2-5. 「長所」と「短所」

授業の内容を反映して、もっぱらコンピュータにかんする記述が目立つ。それ以外のコメントとしては、「かっこいい」「コンピュータに触れられる」といったいささか「ミーハー」な感想を別にすれば、「長所」に空間や空調などの環境面、「短所」に他教室への移動時間ということが挙げられているのみである。

³ 無論、実用会話への要求が根底にあることも無視し得ない。

⁴ もっとも、LL 実験室が自習用に開放されていないことも、この項の選択者の少ない原因の一つと考えられる。

ある。

コンピュータにまつわる「長所」としては、「聞き取りに効果」を挙げた学生が多いが、これは 3-2-3-1. と同様、授業内容を反映していると考えられる。また、一人のみであるが、「自分のペースでできる」という回答があるのも、CALL システムの利点が現れた結果と評価できよう。

コンピュータの「短所」としては、予想どおり、頻繁に出来たマシン・トラブルを挙げたものが多い。その他、タイピングが上達しない場合や、使い方の手続きに習熟できない場合に、授業の流れに乗れず、焦りと苛立ちを生むことや、一例だけであるが「後で結果を見返せない」ことや、「教師と学生の心理的距離が開く」ことを指摘したものもある。前者については、授業導入時にタイピング練習を行なうことや、授業時間外に隣接する情報処理教育実験室のタイピング練習ソフトで練習させるなどの対策が必要であるし、サーバに接続する方法などは、マシンの設定を変えて簡略化すべきである。また、後者にかんしては、作文など、解答全体が重要と看做されるものに限ってプリント・アウトする、あるいは解答プリントを配布したり、授業の進行方法にたいする工夫が必要である。

3. まとめ

以上、簡単なアンケートを基に、いくつかの指摘を行なったが、それらは次のようにまとめられよう。

- (1) CAI (Computer Assisted[Aided] Instruction)を行なうためには、受講生にコンピュータ利用が負担とならないよう、最初に機器取り扱いの練習をせねばならない。
- (2) 機器をフルに利用して、「視聴覚」共に教材に供することが求められる。
- (3) トラブルが回避できない状況では、保守要員が不可欠である。

いずれも当然のことばかりであるが、今回のアンケートでは、それを確認する結果になったわけである。

【アンケート全体内容】

外国語教育に関するアンケート

1. 現在の新修外国語に関して

1-1.履修方式

1-1-1. 履修決定までの期間について

- 1.長すぎる 2.短すぎる 3.現在のまゝでよい 4.開講前に決定すべきだ

1-1-2. 履修単位について

- 1.多すぎる 2.少なすぎる 3.現在のまゝでよい

1-2.科目

- 1.現状でよい 2.「会話」「講読」のやうな科目を別個に設けるべきだ 3.その他

3-1. 授業に望むこと(複数回答可)

- 1.AV 機器を多用してほしい 2.ゲーム要素を取り入れてほしい 3.文法に力を入れてほしい 4.発音に力を入れてほしい 5.練習問題に力を入れてほしい 6.コンピュータを活用してほしい 7.実際のフランス語のテキストの読解力養成に力を入れてほしい 8.ヴォキャブラリーを憶えさせることに力を入れてほしい 9.厳しく教へてほしい 10.優しく教へてほしい 11.その他()

3-2. LL 実験室の授業について

3-2-1.コンピュータ使用の授業内容について

- 1.かなり面白い 2.やゝ面白い 3.Comme ci, comme ça 4.あんまし面白くない 5.ちっとも面白くない

3-2-2.TA について

- 1.必須 2.あなた方がよい 3.どっちでもよい 4.不要 5.判らない

3-2-3.コンピュータ利用について

3-2-3-1.利用の可能性(複数回答可)

- 1.動画 2.音声 3.聞き取り訓練 4.仮想対話 5.仮想旅行 6.タイピング 7.自学自習補助 8.実力テスト 9.インターネット 10.判らない 11.その他()

3-2-3-2.現状の利用について

- 1.もっと使ひ方があゝると思ふ 2.現状でもかなり使つてゐると思ふ 3.判らない

3-2-4.もっと利用してほしいその他機器(複数回答可)

- 1.ビデオ 2.LD 3.CD 4.MD 5.実物投影機(OHC) 6.LL 機能 7.その他()

3-2-5.LL 実験室について

- ・長所：
- ・短所：
- ・その他：